

東白川村 美しい村づくり 委員会

第75回

- 場 所：神土交流サロン（ふれあいサロン）
- 時 期：令和5年7月26日 19：00～21：00
- 参加者：委員7名 一般1名 行政3名 行政担当3名

【今年度の新しい取組み】

- ・ ・ 暦こよみくらす（東白川村の暮らしや文化の体験イベント） ・ ・

村の方と移住者を中心とした方を「つなぐ」きっかけや場づくり、村の伝統や文化を後世に伝えることを目的とし、村の伝統的な暮らしを村の方から教わるイベントを令和5年度から年に6回開催し2年間で12回実施を目標とします。

第1 村長あいさつ

皆さんこんにちは。猛暑が続く中、委員会へのご参集ありがとうございます。梅雨が明け、一番暑い時期となっています。村でも気温は35度近くまで迫る猛暑日が続いていますが、お盆を過ぎると、涼しさが感じられはじめます。村のお盆は、8月1日から3日までで、お墓を清掃し、お参りをして、家の内外を清め、迎え火や送り火を焚き、祭壇には胡瓜や茄子で作った馬を飾り、3日にその飾りを川へ流していました。8月15日は盂蘭盆が行われています。

さて、村の暮らし体験会である「暦こよみくらす」は、7月29日土曜日に第2回目となる鮎の友釣り体験が開催されます。今年あまり鮎が釣れていないようですが、体験会では、多く釣れますようお願いしています。また、新型コロナは第9波となり、定点観測が行われる中、ウイルスも変異しており新たな性質を獲得しつつあります。皆様には、場面に応じた

適切な感染対策をお願いします。

第2 「ふるさと清流文化プロジェクト」(仮称)の案内

村雲教育課長より、「ふるさと清流文化プロジェクト」(仮称)についての説明と質疑応答が行われました。

〈質疑応答〉

Q：文化祭は何回目ですか。

A：今年度は金沢開催で、第38回国民文化祭となっています。来年度の岐阜開催は39回目となります。

O：国民文化祭に向けて、各市町村において住民参加による、ふるさとの文化資源の再発見につながる活動を展開し、その後もコミュニティづくりが継続していくことを目指しています。また、このプロジェクトでは、各市町村の支援のもと、住民協働を主導するコミュニケーターを選出し活動を推進していきます。

O：住民参加を促進するには、楽しく活動する動機づくりが大事。

O：若い人の参加が重要。

⇒：子供への呼びかけを予定しています。

⇒：多様な参加を実現したい。

O：美しい村づくり委員会の皆様のご参加を期待しています。

(村雲教育課長)

第3 雑談から生まれるワークショップ「私の近況報告」

・飼っているヤギ2匹は元気です。ヤギ小屋をつくりました。

また、飼っている犬も出産して生まれた子犬たちも貰い手が決まりました。鮎の友釣り体験会の日にはライブで参加できませんが、バーベキュー用のお肉を提供しますね。

レンガ造りのオープンを台所に制作中です。トイレコンポストと飼っているニワトリとの循環生活も続いています。

- ・購入した空き家を村の工務店さんにみてもらいました。蓄熱暖炉兼オーブン（ペチカ）を設置予定です。
 - ・空き家周りの草刈り作業では、虫に刺されて刺されて。
 - ・暑い日々ですが、村の川での水浴びはとても気持ち良いです。
 - ・草刈りをしていると、生き物を殺してしまうことがあります。草刈りで生き物が死なないように、草を刈る前に声掛けをしています。地球、自然、生き物への想いや気持ちを行動に移しています。里山は豊かな暮らしができる場所です。また、人と人との交流を重ねていきたいです。
 - ・最近思うこと、「欲」は自身の心境を表していると思います。あれがない、これが足りないという環境は、これが欲しいという不平不満の心境の表れで、自身の心持ちひとつで感謝へと、そして満ち足りた環境へと変化できると思います。草刈りの話で、私は、生き物のことを考慮して、後ろ歩きで草刈りをしています。
 - ・関東の中学生 10 人の研修受け入れをします。
 - ・わたしも村の工務店さんに購入した空き家をみてもらいました。屋根の処置方法や家の周囲の環境の整え方など教えてもらいました。
 - ・先月に購入した空き家への引っ越しが終わり、子猫と一緒に暮らしています。
- ⇒ 委員会には、これから空き家の改修を控えている方と、改修を終え生活をしている方が見えるので、みなさんで、空き家を改修して生活を送っている方々を訪問しましょう。（事務局）
- ・最近、新しい生活環境となり、自身で料理をしたり介護をしたりと、忙しく頑張る日々を送っています。大変ですが、新しいことにチャレンジやトライするのも良いものだと、日々の充実を実感しています。

第4 こよみ 暦くらす（暮らしの体験会）

村の方と移住者を中心とした方を「つなぐ」きっかけづくりを目的とし、村の伝統的な暮らしを村の方から教わるイベントを令和5年度から年に

6回開催し2年間で12回実施を目標としています。運営は、事務局と委員が協働で実施していき、村の方が村でやりたいことを実現する場を設定し活動していくことで、官民協働活動と位置付けています。

〈年間スケジュール〉

令和5年度					
朴葉寿司	鮎の友釣り	母樹林 ウォーキング	しめ縄 藁	味噌づくり	林業
令和6年度					
野草 山菜	茶	紅葉 ウォーキング	発酵食	こんにゃく	林業

1 母樹林ウォーキングについて

第3回となる「母樹林ウォーキング」は、10月の土日に開催予定。
案内役となる地元の方は役場産業振興課林務係の方で、2時間ほど母樹林を歩きながら、村の林業を知る第1歩として位置づけ、村の林業政策の話しを聞きながら、立ち入ることが少ない母樹林を散策し、村の資源を学び体験する内容となることを確認しました。

2 鮎の友釣り体験について

7月29日土曜日に開催予定の第2回暦くらす「鮎の友釣り体験」について、参加申し込み状況やタイムスケジュール、経費、注意事項等について確認を行いました。

(案内チラシ：第2回暦くらす「鮎の友釣り体験」)

第2回
暦くらす

鮎の友釣り

東白川の暦と暮らす、「暦くらす」

2023年7月29日(土) 9:45~14:00

会場：瀬音公園

参加費：鮎の友釣り1組 / 1,000円

バーベキュー1人 / 500円

美しい村づくり委員会では、東白川村の美しい風景や暮らしを未来に残していくための活動をしています。春の山菜取り、夏の鮎釣り、秋の紅葉、冬の上り餅や味噌づくり…。長い歴史の中で培われてきた暮らしを通して村の自然や先人の知恵に触れてみませんか？(全12回予定)

「村の暮らし」について、伝えたい、学びたい。この「暦くらす」がそんな皆様の繋ぎかけになれば幸いです。ご参加お待ちしております。

東白川村美しい村づくり委員会事務局(東白川村役場総務課企画財政係)

☎0574-78-3111(内線800) e-mail: 507soumu@vill.higashishirakawa.gifu.jp



「第2回 暦くらす」 鮎の友釣り (主催 東白川村美しい村づくり委員会)

鮎の友釣りについて	<p>鮎の友釣りとは、鮎が餌となる良質な苔を確保するために縄張り争いをする習性を利用して、針をつけたオトリの鮎に体当たりさせる釣り方です。</p> <p>田植えも終わり山の緑と川の青さが鮮やかになる頃、東白川では友釣りの季節がはじまります。その風景はよく見かけるけれど、実は自分でやったことがない、そんな方。これを機に鮎の友釣りの魅力を体験しませんか？</p> <p>各組にオトリ鮎3匹と、村の鮎釣り名人が1人ついて丁寧に教えてくれます。鮎の友釣りかバーベキューどちらかだけの参加も可能です。</p>
内容スケジュール	<p>9:45 集合</p> <p>10:00 鮎釣り説明・友釣り開始</p> <p>12:00 終了・着替え</p> <p>12:30 バーベキュー開始</p>
参加費	・鮎の友釣り1組/1,000円 ・バーベキュー1人/500円
募集人数	16名前後
応募期間	7月24日(月)まで ※応募者多数の場合は先着順とさせていただきます。
応募方法	電話又は応募用紙にご記入のうえ、東白川村役場総務課企画財政係へご提出ください ※応募用紙は下部
提出方法	郵送、メール、FAX、役場、ふるさとセンターへ直接持参
お問い合わせ提出先	<p>東白川村役場総務課企画財政係</p> <p>(〒509-1392 岐阜県加茂郡東白川村神土 548)</p> <p>Tel :78-3111 (内線 800) Fax 78-3099</p> <p>Mail:507soumu@vill.higashishirakawa.gifu.jp</p>
参加確認	お申込みされた方から順番に、7月25日までにお返事をさせていただきます。

3 参加者へのアンケート実施について

第2回から、参加者へのアンケート実施に向けて、話し合いを行う予定でしたが、会議終了時間が迫っており、話し合う内容も難しいため、事務局で作成したアンケートをベースに、今後随時意見を募集し反映していくこととなりました。

〈事務局からの説明〉

○目的は体験イベントの評価を得ること。その評価から、次回へのフィードバックや改善等のヒントを得ること。また、信頼できる情報を得ること。

〈委員へ伺う内容〉

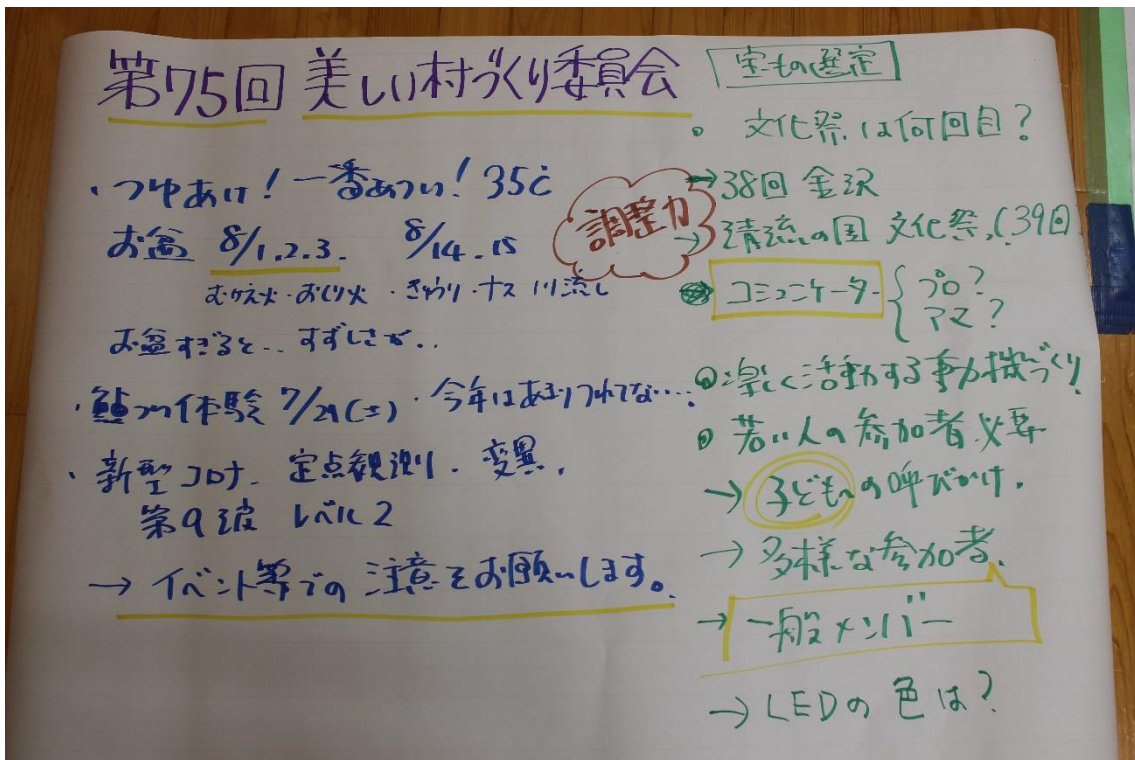
○何のためにアンケートを実施するのか。

○誰にどんなことを聞くのか。

第5 閉会 (21:00)

次回 令和5年8月25日(金) 19時から21時
神土交流サロン

以上



・ヤギ元氣! (2匹) ヤギ小屋入りはじめる。
 ・犬出産。もふふりおぼろ。
 ・魚の日はラブリ。
 BBQはお肉提供ほしす。
 ・レンガで台座 (オープン)
 ・コンポスト (外) とニトリ。
 ML (7kg 程度)
 ・空家リフォームみじまらした。
 ・ちんちんたん (104カ)
 (重工 6カ)
 ・虫工事。川に流す。
 (10/10/10)

・草刈り & 生ゴミ (後3歩きの草刈り)
 → 生ゴミに声かけ。
 → 地球・自然に声かけ → (想気もち)
 → 里山の暮らし → (行脚か!)
 ・交流を重ねていきたい。
 ・「声」と 自身の心遣
 → 不平・不満から 感謝へ。
 ・中学生10人が栗村。(8/4~5)
 送迎の車、一台ありませんか?

・村の工店店員 = 空家をみじまらした。
 ・周囲のかんぽうとこの方
 ・屋根の処置方法 荷物片づけた。
 ・草刈り。

・引こみあげた。(先月から住んでます。
 子ネコといひこ。
 → 見学会やりました。
 (ばんのまこと、栗村とこ、長谷川とこ、高野とこ)

・行脚。 会事。 母親。(元氣です!) ← つかひます!
 キーリング。トライしてみよう!
 がんばる生活も... 大変だけど良いかも。



